



HFC-152a

HFC-152aは、地球温暖化係数が他のフルオロカーボン類に比べて低いという特徴があります。HFC-134aに近い物性を持っていることから、環境面に配慮して、エアゾール噴射剤用HFC-134aの代替物質として使われています(ただし可燃性であることから、代替できない分野もあります)。

また、他のフルオロカーボンガスなどと混合して、冷媒として使用されるケースもあります。単体で冷媒として使用したり、発泡剤として利用することも考えられています。

一般的性質

	HFC-152a	[参考]HFC-134a
化学名	1,1-ジフルオロエタン	1,1,1,2-テトラフルオロエタン
化学式	CH ₃ CHF ₂	CH ₂ FCF ₃
沸点(°C)	-24.1	-26.1
飽和蒸気圧(MPa, 25°C)	0.60	0.67
燃焼範囲(vol%, 空气中)	4.0~19.6	不燃
オゾン破壊係数(ODP)①	0	0
地球温暖化係数(GWP)② ()③	124 (140)	1430 (1300)

① AFEAS '91年12月の発表に基づく。

② IPCC第4次報告書(2007)に基づく積分値100年値。

③ IPCC第2次報告書(1995)に基づく積分値100年値。

取扱方法／安全情報

HFC-152aは液化高圧ガスです。通常の条件では危険有害な反応は起こりませんが、使用前にはMSDSをお読み下さい。

梱包仕様

高圧ガスボンベ 貸し容器 … 入目 トン容器

連絡先

ダイキン工業株式会社 化学事業部

大阪本社) 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル

TEL : (06)6374-9311 FAX : (06)6373-4390

東京支社) 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル

TEL : (03)6716-0436 FAX : (03)6716-0232

名古屋営業課) TEL : (052)955-0751

<http://www.daikin.co.jp/chm/>